

京葉分会だより

DAI
67号

2020年7月1日
発行

エイジフレンドリー職場へ！ みんなで改善 リスクの低減



小野川 樋橋(じゃあじゃあ橋)

目 次

- | | | | |
|------------------------|---|----------------------|-------|
| ・署長ご挨拶 船橋労働基準監督署長 …… | 1 | ・特集：建設現場安全パトロール …… | 8 |
| ・新分会長ご挨拶 建災防京葉分会長 …… | 2 | ・労働基準監督署 職員紹介 …… | 9 |
| ・令和元年度 事業実施報告 …… | 3 | ・労働基準監督署からのお知らせ …… | 10-11 |
| ・令和元年度 建災防・京葉分会収支決算書… | 4 | ・令和2年 業種別労働災害発生状況 …… | 12 |
| ・令和2年度 事業計画(案) …… | 5 | ・管外事業所見学会 …… | 13 |
| ・令和2年度 建災防・京葉分会収支予算(案) | 6 | ・追悼 思ひで …… | 14 |
| ・役員及び代議員の改選について(案) …… | 7 | ・事務局からのお知らせ & 詰将棋 …… | 15 |

建設業労働災害防止協会千葉県支部京葉分会

www.kensaibo-keiyo.com



全国安全週間に向けて

船橋労働基準監督署長 花坂 泰秀

本年4月1日に船橋労働基準監督署に着任いたしました花坂と申します、よろしくお願いいたします。建設業労働災害防止協会千葉県支部京葉分会の皆様におかれましては、労働災害防止活動をはじめ労働基準行政の推進にご理解・ご協力を賜っておりますことについて感謝申し上げます。例年であれば、5月の総会の場において直接皆様にご挨拶申し上げるところであります、新型コロナ禍の影響によりこのような形となりましたこと、ご容赦願います。

前職は、千葉労働局労働基準部監督課の主任監察監督官という職にありまして、千葉県内各労働基準監督署の業務の推進状況をチェックする立場にありましたが、船橋署は、管轄する7市がいずれも事業活動の盛んな地域であり、業務量に関する各種の指数をみると、千葉県内では言わずもがな、全国に所在する3百余りの労働基準監督署の中でも行政需要の多さではトップクラスと言って過言ではありません。令和元年の労働災害発生状況を見ますと、全国の死傷件数（休業4日以上）は125,611件でしたが、このうち千葉労働局管内の件数は5,705件で全国に占める割合は4.5%、全国でワースト7位でした。その中で監督署別の件数をみると、船橋署は1,677件で千葉局全体の29%を占め、県内ワースト1位です。

ところが、建設業の状況はどうかといいますと、全国が15,183件に対して千葉局が608件で全国に占める割合は4.0%、ワースト7位ではほぼ前記と同じですが、船橋署は137件で千葉局全体の23%にとどまり、ワースト2位となっております。また、10年前の件数と比較すると、船橋署全産業の件数は10年間で減少するどころか逆に20%ほど増加してしまっているのに対して、建設業では17%減少しています。産業構造の変化等の要因もあると思いますが、長期的には皆様はじめ多くの方々が日々積み重ねられたご努力の賜物と思われます。外環道ほか公共インフラの整備に伴い、物流施設など民間工事も多数施工されておりますが、災害減少の流れを確かなものとしていただきたく、更なるご努力・ご協力をお願いいたします。

令和2年度の全国安全週間のスローガンは、「エイジフレンドリー職場へ！ みんなで改善 リスクの低減」です。近年の死傷災害件数のうち、60歳以上の労働者が占める割合は増加傾向にあるため、第13次労働災害防止計画の目標達成に向けては更なる取組が必要であるほか、健康寿命とともに職業生活が延伸し、高年齢労働者が職場において、より大きな役割を担うようになる中、安心して安全に働くことができるよう職場環境を改善していることが求められているとのことです。

新型コロナ禍による新しい生活様式と併せて新しい働き方の模索が始まっています。例えば週休日を増加するとかこれまで以上に機械化を推進するとか、体力が減衰している高年齢労働者でも無理せず自分の能力を発揮できるよう工夫する等高年齢労働者に優しい職場づくりという視点が、今後の新しい働き方のポイントになるかもしれません。

全国安全週間の期間中様々な行事を予定されていると思いますが、会員企業の皆様にとって有意義なものとなりますことを念願いたします。



新任挨拶

建災防京葉分会 分会長 高山 貴子

この度、令和2年度当分会の総会に於きまして、はからずも分会長を仰せつかることになりました。歴代の分会長の皆様の功績を振り返りますと、この大役に身が引き締まる思いで、恐縮の限りでございます。

前分会長の石神信夫様の急逝、突然の訃報にただただ驚くばかりで、悲しみも言葉では言い表すことはできず・・・お別れの会に参列させて頂きましたことを思い出しております。

任期中は持ち前のリーダーシップと正義感を発揮され、分会の為また会員の労働災害防止の為にご尽力を頂きました事は敬意を表するところであり、心より感謝申し上げます。

今の私は、石神前分会長には分会長としての任務をお教えいただきたかった、と思うばかりです。それがかなわず無念ではありますが、生前の石神信夫様の優しさと熱意を思い出し、その遺志を継ぎ、私も全力で分会長としての任務に邁進して参る所存でございます。

災害防止に於きましては、世界中が新型コロナウイルス感染症による先行きの見えない不安を強く持つ状況の中、どう対応していくべきかと緊張感を抱いております。我々建設業界の労働災害に於いては、その多くが予防できうることと思われます。

現場で従事するお一人お一人が安全を考え、また組織として企業全体が危険のない現場の環境づくりに努力し、一丸となり、人間の命の尊さを思い悲しむ人をつくらぬ様にして頂きたいと願うところでございます。

そのために安全衛生活動の手助けになれる様に大変微力ではありますが、この京葉分会の活動に全力で挑んで参ります。

会員の皆さまのお力添え、より一層のご協力とご助言をお願いするとともに、船橋労働基準監督署の署長様をはじめとする関係各署の皆様方に於かれましても、ご指導ご鞭撻を賜わります様、よろしくお願い申し上げます。

僭越ではございますが、一生懸命に努めて参ります事をお約束し、新任のご挨拶とさせていただきます。何卒よろしくお願い申し上げます。

議題第1号

令和元年度事業実施報告

建災防の目標である建設業における労働災害の死亡災害ゼロを目指したところですが、京葉分会の死亡災害は、令和元年(暦年)における分会別、月別死亡災害発生状況によると、平成30年1件に対し令和元年でも、1件発生してしまい、死亡災害は0件とはならず残念な結果となってしまいました。

当京葉分会における令和元年度の事業活動状況は、当初事業計画に基づき、会員の皆様方のご協力のもと、下記のとおり実施しましたので報告いたします。

記

1. 理事会及び総会の実施

ア. 第1回 理事会

実施日 平成31年4月23日(火) ―― (京葉建設会館)

- 1) 平成30年度通常総会資料について
- 2) 理事会のみの資料について
 - (1) 令和元年度総会開催日程等(案)について
 - (2) 第56回全国大会in福岡の合同研修旅行実施計画(案)について
 - (3) 第24回京葉分会建設業労働災害安全大会(案)について
 - ①管内五市代表挨拶依頼
 - ②講師一覧
 - ③実行委員会委員
- (4) 平成30年度業種別死亡災害発生状況について

イ. 通常総会

実施日 令和元年5月17日(金) ―― (浦安ブライトンホテル東京ベイ)

- 議題
- 第1号議案 平成30年度事業報告及び収支決算報告について
 - 第2号議案 令和元年度事業計画(案)及び収支予算(案)について

ウ. 第2回 理事会

実施日 令和元年6月7日(金) ―― (京葉建設会館)

- 議題
- (1) 第24回京葉分会建設業労働災害安全大会(案)について
 - (2) 優良事業所見学会(案)について
 - (3) 第56回全国大会in福岡・合同研修旅行意向調査の結果について
 - (4) 令和元年度第1回安全パトロールについて
 - (5) 令和元年度全国安全週間実施要領説明会について
 - (6) 令和元年度業種別死亡災害発生状況について

2. 広報関係

ア. 「分会だより」の発行

- | | | |
|----------|------------|------|
| (1) 第65号 | 令和元年7月1日発行 | 400部 |
| (2) 第66号 | 令和2年1月1日発行 | 400部 |

イ. 広報委員会の開催 ――― (京葉建設会館)

- | | |
|--|---------------|
| (1) 令和元年 5月14日(火) 京葉分会だより企画検討委員会を開催した。 | |
| (2) 令和元年 6月14日(金) | 〃 編集委員会を開催した。 |
| (3) 令和元年 7月19日(金) | 〃 編集委員会を開催した。 |
| (4) 令和元年11月13日(金) | 〃 編集委員会を開催した。 |

3. 各種大会及び説明会関係

ア. 全国安全週間実施要領説明会

実施日 令和元年6月13日(木) ――― (京葉建設会館)

令和元年度の全国安全週間は、「**新たな時代にPDCA みんなで築こうゼロ災職場**」をスローガンのもとに、令和元年6月1日から6月30日までを準備期間とし、令和元年7月1日から7日までを本週間にして展開されこの実施要領の説明会を開催した。

船舶労働基準監督署松崎署長から挨拶があり、実施要領、労働災害の発生状況、労働災害防止対策、安全管理体制の確立等について、鈴木安全衛生課長から説明を頂きました。

また、説明会の後、「知って防ごう熱中症」をテーマに大塚製薬(株)ニュートラシューティカルス事業部営業開発担当課長の高井利夫氏を招聘しての特別講演を実施した。

(参加者44社48名)

イ. 千葉県建設業労働災害防止大会

実施日 令和元年7月5日(金) ――― (京成ホテルミラマール)

千葉県建設業労働災害防止大会(第36回)が、「**新たな時代にPDCA みんなで築こうゼロ災職場**」をスローガンに開催された。

(参加者32社34名)

- なお、建設業労働災害防止協会千葉県支部長から、
- | | |
|------------|-----------------|
| 1. 優良賞(会社) | 株式会社松丸開発工事 |
| 2. 功労賞 | 岡郷 優氏 岡郷建設株式会社 |
| 3. 功績賞 | 兼子 誠氏 田久保建設株式会社 |
- が受賞された。

ウ. 全国労働衛生週間説明会

実施日 令和元年9月12日(木) ――― (京葉建設会館)

令和元年度全国労働衛生週間は、令和元年10月1日から7日まで、「**健康づくりは人づくり みんなでつくる 健康職場**」をスローガンのもとに展開されるので、この実施要領の説明会を開催した。

船舶労働基準監督署の松崎所長から挨拶があり、特別講演として、産業界として活躍の希求クリニックの院長の岩澤秀明先生を招聘して「受動喫煙って、何?」について、講演して頂きました。

その後、安全衛生の朝生安全専門官から令和元年度の実施要領の説明、健康診断の実施、熱中症の予防についての説明を頂きました。

(参加者44社 44名)

エ. 全国建設業労働災害防止大会

実施日 令和元年9月26日(火) 27日(金) ―― 福岡国際センター

「第56回全国建設業労働災害防止大会in福岡」が開催された。

災害防止に多大な貢献を果たした方々への各種表彰が行われ、当分会からは、

1. 優良賞(会社)

上條建設株式会社 (市川市)、大市産業株式会社(市川市)

2. 個人賞(功労)

宇田川英明氏 (株式会社宇田川土建)が受賞されました。

(参加者41社 43名)

オ. 第24回京葉分会労働災害防止大会(準備)

実行委員会・実施日 令和元年9月12日(木) ――― (京葉建設会館)

1. 安全大会実行委員 役割分担(案)について
2. 招待者名簿(案)について
3. 管内五市・暦年代表挨拶の依頼について
4. 協力要請団体(案)について
5. 特別講演会講師(案)について
6. 安全大会プログラム(案)について
7. 安全大会予算(案)について
8. 安全大会会場の配置図
9. 大会宣言について
10. タイムスケジュールについて
11. 年間無災害表彰の申告について
12. 案内文(案)
13. 令和2年度の会場について

2. 第24回京葉分会労働災害防止大会(当日)

実施日 令和元年11月22日(金) ――― (浦安ブライトンホテル)

開会に先立ち、労働災害で亡くなった関係者を偲び黙祷し、石神分会長からの挨拶が始まり、本年度のスローガンは、「**新たな時代にPDCA みんなで築こうゼロ災職場**」をもとに開催した。

来賓の方々を代表して、船舶労働基準監督署松崎勉署長、浦安市長 内田悦嗣氏、葛南土木事務所宮下直也所長、建災防千葉県支部堀内利男事務局長から挨拶を頂くとともに、来賓並びに会員その他多数の参加を得られました。

続いて、平成29年4月から平成31年3月までの2年間無災害事業場に対して石神分

会長から表彰が行われ、21社に授与されました。

受賞事業所は次のとおりです。

- ・船橋市
- ・船橋市
- (有)イセ化工
- 大矢建工(株)
- カネケン京葉コミュニティ(株)
- 京葉都市開発(株)
- (株)三浩総産
- 東武工業(株)
- ・市川市
- (株)秋元
- アサヒ設備(株)
- 京葉プラントエンジニアリング(株)
- (株)盛電社
- (株)大和
- ・浦安市
- 東建建設(株)
- 尾頭建設(株)
- ・八千代市
- (株)長岡工作所
- ・習志野市
- (株)習志野工業

京葉都市開発(株) 取締役部長の高橋則一氏が受賞者を代表し謝辞を述べ、その後、高山安全大会副実行委員長から、労働災害を一掃すべく、大会宣言がおこなわれ、第1部が終了した。

第2部では、日本サービスマナー協会認定講師の桑野麻衣氏を講師にお迎えし、ANA、ディズニーのサービスのプロ直伝!安心・安全な現場に求められるコミュニケーション術と題して特別講演を行い、労働災害の防止に必ずや役に立つ、ユニークな講演が行われ、その後、意見交歓会を実施し盛会のうちに閉会した。

(参加者114名)

カ. 千葉県産業安全衛生大会(第69回)

実施日 令和元年10月21日(月) ――― (千葉市民会館大ホール)

令和元年度千葉県産業安全衛生大会が開催された。

長年にわたり安全衛生活動に尽力し多大な貢献を果たした方々への各種表彰が行われ、当分会からは、千葉労働局功績賞として 建災防京葉分会分会の石神信夫分会長が受賞されました。

(参加者3社 3名)

4. 各種パトロール等

ア. 建設現場パトロール

第1回パトロール 実施日 令和元年6月27日(水)

1班〜3班の班編成合同で、船舶労働基準監督署鈴木安全衛生課長同行のもと実施した。終了後、検討会を行った。

- ・第1班 ① (仮称) 浦安市北栄二丁目計画新築工事
- ② ASMACI 浦安富岡新築工事
- ・第2班 ① (仮称) 船橋市立塚田第二小学校・放課後ルーム新築
- ② (仮称) プレミスト船橋塚田新築工事
- ・第3班 ① 月島機械㈱八千代事業所建設工事
- ② (仮称) 八千代台分譲プロジェクトD工区

(参加者27社 27名)

第2回パトロール 実施日 令和元年12月5日(木)

1班〜3班の班編成合同で、船舶労働基準監督署鈴木安全衛生課長同行のもと実施予定

- ・第1班 ① (仮称) CVS・BAY HOTEL 増築工事
- ② (仮称) サンクレイドル浦安Ⅲ新築工事
- ・第2班 ① ららぽーとTOKYO・BAY PI 立体駐車場新築工事
- ② 森紙業株式会社(仮称)船橋新工場新築工事
- ・第3班 ① (仮称) 茜浜多目的ホール新築工事
- ② 谷津小学校全面改築工事 (建築工事)

(参加者24社24名)

イ. 公共工事発注機関労働災害防止連絡協議会

令和元年度公共工事発注機関労働災害防止連絡協議会の総会、研修会及び合同パトロールが実施された。

○総会

- | | |
|-------|----------------------|
| 1. 日時 | 令和元年7月17日(水) 10:00〜 |
| 2. 会場 | 葛南土木事務所 大会議室 |
| 3. 議題 | (1) 議案1 平成30年度活動報告 |
| | (2) 議案2 令和元年度事業計画(案) |
| | (3) 議案3 会則変更(機関名変更) |

○研修会

- | | |
|--------|-------------------------|
| 1. 日 時 | 令和元年10月23日(水) 14:00〜 |
| 2. 場 所 | 葛南教育事務所 1F 大会議室 |
| 3. テーマ | 建設業における労働災害防止について |
| 4. 講 師 | 船舶労働基準監督署 安全衛生課 課長 鈴木 毅 |

○パトロール

1. 実施日 令和元年11月7日(水) ――― (集合場所・葛南土木事務所)

- | | |
|-------------|---------------------|
| 2. 実施場所と参加者 | |
| 第1班 市川方面 | 市川第4-1処理分区分汚水管渠布設工事 |
| | 武内建設(株) 和田健吾氏、 |
| 第2班 船橋方面 | 船橋市立第二小学校放課後ルーム新築工事 |
| | 京成建設(株) 柳尾 宣宏氏、 |
| 第3班 浦安方面 | 舞浜公園第一工区整備工事 |
| | (株)鹿野建設 森田 力氏 |

5. 優良事業所見学会

横浜市鶴見区にある「スマートウェルネス体感パビリオン」を見学した。このパビリオンは、「見て・触れて・感じて・知る」をコンセプトに、「健康寿命」を伸ばし、環境にも優しい住宅の仕組みを楽しむ学ぶ施設です。

実施日 令和元年12月10日(火) ――― (横浜市鶴見区)

見学場所 「スマートウェルネス体感パビリオン」

(参加者31社32名)

6. 安全祈願祭

令和2年頭にあたり、工事の無事息災を祈る安全祈願祭を行い、併せて会員相互の親睦を図るため実施した。

実施日 令和2年1月24日(金) ――― (成田山新勝寺)

(参加者36社、42名)

7. 合同研修会の実施

・京葉建設センターとの合同研修会

全国建設業労働防止大会が福岡で行われたため、合同研修旅行は博多・山口方面にて実施した。

実施日 令和元年9月26日(木)〜28日(土)

場 所 博多・山口方面

(参加者41社、43名)

8. フルハーネス研修会の実施

・建設業等の高所作業において使用される「安全帯」については、名称を「墜落制止用器具」に変更され、特に危険性の高い業務を行う労働者には、「安全衛生特別教育」が必要となったため、学科と実技の研修会を実施した。

実施日 令和元年11月19日(火)

場 所 京葉建設会館 2階会議室

(参加者、39名)

以上

議案第1号

令和元年度 建災防・京葉分会収支決算書

平成31年4月1日～令和2年3月31日

I. 収入の部

(単位:円)

科 目	令和元年度予算	令和元年度決算	差 額	備 考
	(A)	(B)	(B) - (A)	(B)の説明
01. 会費・有期会費	13,500,000	14,407,152	907,152	302会員・県外事業者
02. 手数料収入	150,000	155,500	5,500	加入証明309社
03. 各種助成金	350,000	350,000	0	安全大会、木建協
04. 雑 収 入	150,000	280,971	130,971	来賓会費等
合 計	14,150,000	15,193,623	1,043,623	

II. 支出の部

(単位:円)

科 目	令和元年度予算	令和元年度決算	差 額	備 考
	(A)	(B)	(B) - (A)	(B)の説明
05. 安全祈願祭	250,000	173,190	△ 76,810	成田山新勝寺
06. 現場パトロール費	750,000	759,190	9,190	出勤手当、燃料代、昼食代
07. 分会・安全大会費	1,200,000	1,186,450	△ 13,550	会場借上、講師謝金等
08. 諸講習会費	10,000	42,570	32,570	
09. 全国・安全大会費	1,100,000	1,101,280	1,280	博多大会・研修旅行参加費用
10. 広報宣伝費	1,200,000	1,152,599	△ 47,401	分会便り印刷代、会議費等
11. 安全衛生週間費	400,000	437,160	37,160	ポスター配布等
12. 県外事業所見学会	500,000	388,133	△ 111,867	県外優良事業所見学
13. 交 際 費	30,000	92,700	62,700	葬祭費
14. 通常总会費	400,000	253,130	△ 146,870	浦安ブライトンホテル
15. 役員会議費	100,000	85,250	△ 14,750	昼食代等
16. 千葉県支部負担金	3,000,000	3,103,500	103,500	千葉県支部へ負担金
17. 事務局運営負担金	5,000,000	5,000,000	0	京葉建設業組合事務負担金
18. 団体負担金	50,000	50,000	0	葛南木建協
19. 図書印刷費	150,000	84,175	△ 65,825	封筒印刷等
20. 備消耗品費	20,000	56,690	36,690	事務用品
21. 通信運搬費	460,000	394,594	△ 65,406	郵便分発送
22. 旅 費	15,000	16,366	1,366	
23. 諸 雑 費	15,000	872	△ 14,128	
合 計	14,650,000	14,377,849	△ 272,151	

III. 繰越の部

(単位:円)

科 目	令和元年度予算	令和元年度決算	差 額	備 考
	(A)	(B)	(B) - (A)	
当期差額= I - II	△ 500,000	815,774	1,315,774	
前年度からの繰越額	7,108,537	7,108,537	0	
次年度への繰越額	6,608,537	7,924,311	1,315,774	

議題第2号

令和2年度事業計画(案)

建災防の目標である建設業における労働災害の死亡災害ゼロを目指して、当京葉分会における令和2年度の事業計画を下記の事業を実施してまいりますので、皆様方のご協力をお願い致します。

記

1. 理事会及び総会の実施

ア. 第1回 理事会

実施日 令和2年4月30日(木) ---- (京葉建設会館)

議 題

- (1) 令和元年度の事業報告及び収支決算報告について
- (2) 令和2年度の事業計画(案)及び収支予算(案)について
- (3) 役員の改選(案)について

イ. 通常総会

実施日 令和2年5月20日(水) ----- (浦安ブライトンホテル東京ベイ)

議 題

- 第1号議案 令和元年度の事業報告及び収支決算報告について
- 第2号議案 令和2年度の事業計画(案)及び収支予算(案)について
- 第3号議案 役員の改選(案)について

ウ. 第2回 理事会

実施日 令和2年6月予定 ---- (京葉建設会館)

議 題

- (1) 令和2年度建災防千葉県支部京葉分会実施計画(案)について

ア. 各種大会関係について

- ・第25回京葉分会労働災害防止大会実行委員会
- ・第57回全国建設業労働災害防止大会in仙台

台

イ. 各種パトロール関係について

- ・建設現場安全パトロールの実施

ウ. 講習会関係について

エ. 第3回 理事会

実施日 令和2年12月予定 ---- (京葉建設会館)

- (1) 令和2年度建災防千葉県支部京葉分会中間実施報告について
- (2) その他

- ア. 新規会員加入促進キャンペーンの実施について

イ. 安全祈願祭の実施

2. 広 報 関 係

ア. 「分会だより」の発行

- (1) 第67号 令和2年7月1日発行 400部
- (2) 第68号 令和3年1月1日発行 400部

イ. 広報委員会の開催 ----- (京葉建設会館)

- 第1回編集委員会 令和2年 5月15日(金)開催予定
- 第2回編集委員会 令和2年 6月12日(金) "
- 第3回編集委員会 令和2年 11月6日(金) "

ウ. 京葉分会ホームページの利用促進

3. 各種大会及び説明会関係

ア. 全国安全週間実施要領説明会

実施日 令和2年6月12日(金) 予定 ----- (京葉建設会館)

イ. 千葉県建設業労働災害防止大会

実施日 令和2年7月7日(火) 予定 -----

(京成ホテルミラマレー)

千葉県建設業労働災害防止大会(第38回)

ウ. 全国労働衛生週間説明会

実施日 令和2年9月11日(金) 予定 ----- (京葉建設会館)

エ. 第57回全国建設業労働災害防止大会in仙台

実施日 令和2年9月24日(木)～25日(金) ---- 仙台国際センター

オ. 第25回京葉分会労働災害防止大会

実行委員会 大会準備

実施日 令和2年9月11日(金) 予定 ----- (京葉建設会館)

- (1) 安全大会実行委員及び役割分担について
- (2) 講師候補者(案)について
- (3) 安全大会予算(案)について
- (4) 安全大会プログラム(案)について
- (5) 招待者及び出席要請団体(案)について
- (6) 祝辞の依頼について
- (7) 大会宣言について
- (8) 年間無災害表彰の申告について
- (9) 次回実行委員会日程について
- (10) その他

カ. 第25回京葉分会労働災害防止大会(当日)

実施日 令和2年11月20日(金) 予定
場 所 船橋グランドホテル

キ. 千葉県産業安全衛生大会(第68回)

実施日 令和2年10月2日(金) 予定 ----- (千葉市民会館)

4. 各種パトロール等

ア. 建設現場パトロール

第1回パトロール

実施日 令和2年6月24日(水) 予定

第2回パトロール

実施日 令和2年12月2日(水) 予定

イ. 公共工事発注機関労働災害防止連絡協議会

令和2年度公共工事発注機関労働災害防止連絡協議会が研修会及び合同パトロールの実施

担当 葛南土木事務所

総会

実施日 令和2年7月予定 -----

5. 優良事業所見学会

実施日 令和2年12月予定 -----
市 見学

6. 安全祈願祭

労働災害撲滅を祈願するため、成田山新勝寺において安全祈願祭を実施

実施日 令和3年1月26日(火) 予定 ----- (成田山)

7. 研修会の実施

本年度は、全国建設業労働災害防止大会in仙台が9月宮城県で開催の為、(一社)建設業協会京葉支部と合同の研修会を下記により実施する。

実施日 令和2年9月24日(木)～25日(金) 予定
場 所 仙台方面

以上

議案第2号

令和2年度 建災防・京葉分会収支予算書(案)

令和2年4月1日～令和3年3月31日

Ⅰ. 収入の部

(単位:円)

科 目	令和元年度決算	令和2年度予算	差 額	備 考
	(A)	(B)	(B) - (A)	(B)の説明
01. 会費・有期会費	14,407,152	13,500,000	△ 907,152	301会員・県外事業者
02. 手数料収入	155,500	45,000	△ 110,500	加入証明90社
03. 各種助成金	350,000	350,000	0	安全大会、木建協
04. 雑 収 入	280,971	150,000	△ 130,971	利息、寸志等
合 計	15,193,623	14,045,000	△ 1,148,623	

Ⅱ. 支出の部

(単位:円)

科 目	令和元年度決算	令和2年度予算	差 額	備 考
	(A)	(B)	(B) - (A)	(B)の説明
05. 安全祈願祭	173,190	250,000	76,810	成田山新勝寺
06. 現場パトロール費	759,190	750,000	△ 9,190	出動手当、燃料代、昼食代
07. 分会・安全大会費	1,186,450	1,200,000	13,550	会場借上、講師謝金等
08. 諸講習会費	42,570	10,000	△ 32,570	
09. 全国・安全大会費	1,101,280	800,000	△ 301,280	仙台大会・研修旅行参加費用
10. 広報宣伝費	1,152,599	1,200,000	47,401	分会便り印刷代、会議費等
11. 安全衛生週間費	437,160	400,000	△ 37,160	ポスター配布等
12. 県外事業所見学会	388,133	500,000	111,867	県外優良事業所見学
13. 交 際 費	92,700	60,000	△ 32,700	
14. 通常総会費	253,130	300,000	46,870	浦安ブライトンホテル
15. 役員会議費	85,250	100,000	14,750	昼食代等
16. 千葉県支部負担金	3,103,500	3,100,000	△ 3,500	千葉県支部へ負担金
17. 事務局運営負担金	5,000,000	5,000,000	0	京葉建設業組合事務負担金
18. 団体負担金	50,000	50,000	0	葛南木建協
19. 図書印刷費	84,175	240,000	155,825	封筒印刷・名簿の作成等
20. 備消耗品費	56,690	270,000	213,310	事務用品・PC
21. 通信運搬費	394,594	400,000	5,406	郵便分発送
22. 旅 費	16,366	20,000	3,634	
23. 諸 雑 費	872	15,000	14,128	
合 計	14,377,849	14,665,000	287,151	

Ⅲ. 繰越の部

(単位:円)

科 目	令和元年度決算	令和2年度予算	差 額	備 考
	(A)	(B)	(B) - (A)	
当期差額=Ⅰ-Ⅱ	815,774	△ 620,000	△ 1,435,774	
前年度からの繰越額	7,108,537	7,924,311	815,774	
次年度への繰越額	7,924,311	7,304,311	△ 620,000	

議案第3号

役員及び代議員の改選について(案)

建災防千葉県支部京葉分会規約第10条第1項及び同第12条により、役員及び代議員の2年間の任期が満了となります。下記のとおり改選するものです。

建災防京葉分会 役員・代議員名簿 (令和2年度～令和3年度)

1. 役 員 (32名)				2. 代 議 員 (55名)		
役 職	氏 名	会 社 名	備 考	氏 名	会 社 名	備 考
1 分会長	高山 貴子	本田土木工業(株)		1 菅井 詠津子	(株)中川組	担当替
2 副分会長	中川 修	(株)中川工務店		2 高梨 秀聡	大市産業(株)	〃
3 〃	周郷 寿雄	周郷建設(株)		3 松丸 孝夫	松丸建設興業(株)	
4 〃	駒田 浩治	(株)鹿野建設		4 板橋 善明	板橋建設(株)	
5 〃	小原 智	不二公業(株)	理事から	5 西原 勝徳	千葉ロードサービス(株)	
				6 金子 光一	(株)金子電気工業	
1 理 事	武内 将勝	勝美建設(株)		7 日向 博秋	総武設備工業(株)	担当替
2 〃	田口 孝一	千東建設(株)		8 高林 良行	(株)電洋社	〃
3 〃	渡部 智光	工営建設(株)		9 岩堀 一巨	岩堀建設(株)	
4 〃	澁谷 保治	千葉建設(株)		10 福田 直人	福田建設(株)	
5 〃	石井 雅士	(株)石芳園	担当替	11 上條 和彦	上條建設(株)	
6 〃	緑川 竜	(株)電機産業		12 武内 剛	武内建設(株)	
7 〃	柳尾 宜宏	京成建設(株)	担当替	13 辻 貴志	(株)風間建設工業所	理事から
8 〃	平山 知太	櫻 工営(株)		14 堺 千種	カネノ京葉コミュニティ(株)	〃
9 〃	佐久間 順幸	(株)小栗原水道工業所		15 伊藤 善朗	伊藤建設(株)	
10 〃	越仲 喜広	越中電気工業(株)		16 平 敏信	京葉都市開発(株)	
11 〃	田中 康弘	大英建設(株)		17 田代 豊	(株)田代土木	
12 〃	田口 英雄	田口建設(株)		18 保戸田 真士	(株)保戸田組	
13 〃	船越 文徳	(株)船越組	代議員から	19 高呂 清司	トキ建設(株)	担当替
14 〃	佐藤 正幸	藤木園緑化工業(株)		20 田中 正宏	(株)田中工務店	
15 〃	吉谷 徳一	吉谷土木(株)		21 谷内 敏孝	東日本都市開発(株)	
16 〃	田久保 浩一	田久保建設(株)		22 吉村 高志	(株)映光TY	
17 〃	川城 直紀	(株)川城建設		23 近藤 信幸	日立電工(株)	担当替
18 〃	石田 宗久	東亜建設工業(株)		24 江頭 正行	信州電気(株)	〃
19 〃	石井 誠一	大誠建設(株)		25 篠原 勝利	(株)篠原水道	
20 〃	長野 順一	(株)長 福		26 藤田 章光	前原興業(株)	
21 〃	松倉 年繁	松倉工業(株)		27 古橋 久治	古橋工業(株)	
22 〃	飯塚 純	(株)西船グリーンサービス	代議員から	28 佐藤 栄吾	(有)共栄緑化	担当替
				29 西野 邦彦	(株)小田原工務店	〃
				30 野口 彰夫	雅野建設(株)	
				31 飯塚 和利	利興建設(株)	
				32 柴田 久恵	土佐工業(株)	
1 監 事	石井 治一	市川建設(株)		33 松丸 満明	(株)松丸開発工事	
2 〃	宇田川 英明	(株)宇田川土建		34 田中 尚	(株)東西建工	
				35 川口 龍司	京葉ガーデン(株)	
1 顧 問	尾頭 博行	尾頭建設(株)		36 宇田川 賢一	丸祐建設(株)	
2 〃	佐々木 建雄	(株)大城組		37 小山 善一	(株)浦安造園	
3 〃	船越 博文	(株)船越組	理事から	38 田村 茂	サービス電機(株)	
				39 杉山 芳夫	杉山建設工業(株)	
				40 畠山 和弘	畠山建設(株)	
				41 鈴木 工仁	福葉水道(株)	
				42 岩井 健	(株)サクラ設備	
				43 福田 和洋	(株)和洋建築	
				44 小池 康博	(株)小池電機	
				45 長岡 弘行	長岡工作所(株)	
				46 蛭間 孝治	(株)蛭間興業	
				47 澤田 欣一	大成産業(株)	
				48 市原 正男	市原建設工業(株)	
				49 橋本 慎一郎	(株)中央企画	
				50 佐々木 俊一	万葉建設(株)	
				51 土井 美香	(株)横河ブリッジ	
				52 寺田 良一	豊栄工業(株)	新任
				53 尾頭 研哉	尾頭建設(株)	〃
				54 秋元 将之	京葉プラントエンジニアリング(株)	〃
				55 萩原 秀文	(株)日本都市	〃

建設現場安全パトロール

冬晴れの12月5日(木)、京葉分会が3班に分かれ建設現場安全パトロールを行った。

私は1班(市川・浦安地区)の担当となり、船橋労働基準監督署の中山労働基準監督官と分会安全指導員10名で現場に向かった。

最初の現場は、株式会社ウラタが施工する「(仮称)CVS・BAY HOTEL増築工事」で、鉄骨造地上10階建のホテルを築造する工事であった。当日の作業内容は、デッキプレート敷設等で、作業員数は20名。

現場事務所にて安全関係の書類をチェックした後、現場のパトロールを行った。非常に限られたスペースの中で作業を行わなければならない大変な現場であったが、内部階段には全箇所に手摺りが設置されており良い点として挙げられた。

指摘事項としては、「荷揚げ用の開口部の明示方法を改善する必要がある。」、「消火器の固定方法や設置場所を検討する必要がある。」、「分電盤の行き先を表示した方が良い。」等があったが、パトロール中も作業員の方々に積極的に声を掛けてもらい、とても感じの良い現場であった。



続いての現場は、株式会社浅川組東京支店が施工する「(仮称)サンクレイドル浦安Ⅲ新築工事」で、鉄筋コンクリート造地上10階建のマンションを新築するものであった。当日の作業内容は、3階部分のスラブ配筋やスラブ枠建て込み等で作業員数は26名。



書類は非常に見やすくまとめられており、また、比較的広大な現場にしては整理整頓が徹底されていた。特に印象的だったのは、女性にも気持ちよく使用してもらうため設置しているというトイレ(暖房便座付)や、イラストによる手洗い方法の啓発で、細やかな気配りが感じられた。

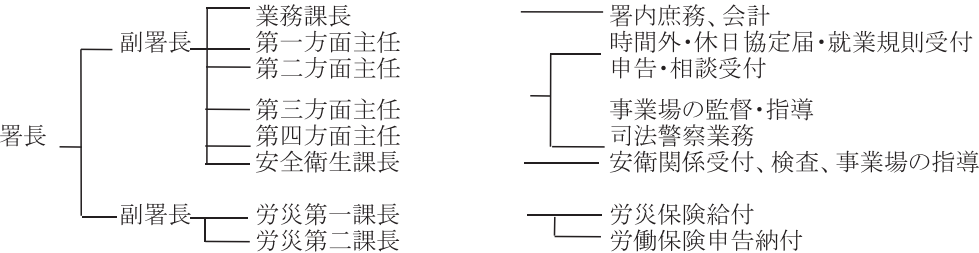
最後に中山労働基準監督官より、三大災害の一つであり、さらにその中で最も件数の多い墜落・転落災害は皆さんのおかげで少なくなっているが、現状に満足することなく、引き続き無事故・無災害のための努力を惜しまず職務を遂行してほしい、とのお言葉をいただきパトロールを締めくくった。

令和2年度 船橋労働基準監督署職員紹介

令和2年度の職員を紹介します。

署 長 花坂 泰秀			副署長 小菅 拓也			副署長(労災担当) 安藤 正一		
第一方面	方面主任監督官 竹中 広治郎 労働基準監督官 岡本 渚 労働基準監督官 松本 悠	担当業務 ・就業規則、36協定等の受付 ・解雇・賃金不払・労働時間等に係る申告処理、相談対応 ・事業場への監督指導・司法警察業務 ・労働時間相談・支援	業務課	課長 石田 祥子	担当業務 ・庶務・会計 ・庁舎管理			
第二方面	方面主任監督官 古賀 希 労働基準監督官 熱田 勇輝		安全衛生課	課長 鈴木 毅 安全専門官 上村 隆一 労働基準監督官 村上 夏実 厚生労働技官 久保田 晴香	担当業務 ・労働者死傷病報告、健診結果報告等の受付 ・計画届、設置報告受付・審査 ・ボイラー・クレーン等の検査 ・安全衛生指導、災害調査			
第三方面	方面主任監督官 篠崎 晋也 労働基準監督官 中峰 悠児 労働基準監督官 伊藤 綾美		労災第一課	課長 村中 保隆 労災給付調査官 笹嶋 俊一 補償係長 新井 紀子 補償係長 橘 芙美 労働基準監督官 種本 佑哉 厚生労働事務官 大野 美咲 厚生労働事務官 川名 優香	担当業務 ・労災保険の成立 ・労働保険料の申告、納付 ・労災保険請求の受理			
第四方面	方面主任監督官 徳武 清人 労働基準監督官 劔持 雅典		労災第二課	課長 大和久 文教 補償係長 加藤 英樹 厚生労働事務官 榊永 彪雅	・各種補償給付金事務			

船橋署の組織と業務内容

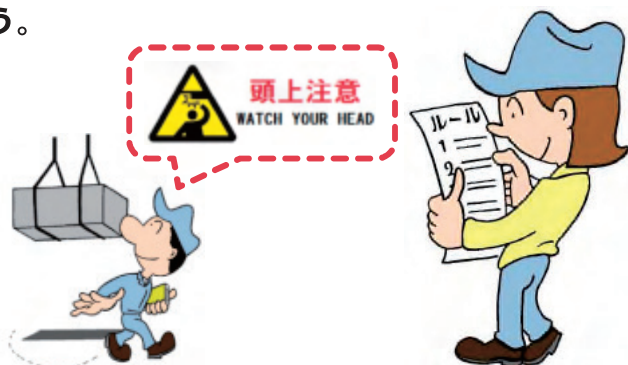


外国人労働者を雇用する事業主のみなさまへ

外国人労働者に対する安全衛生教育には、適切な配慮をお願いします。

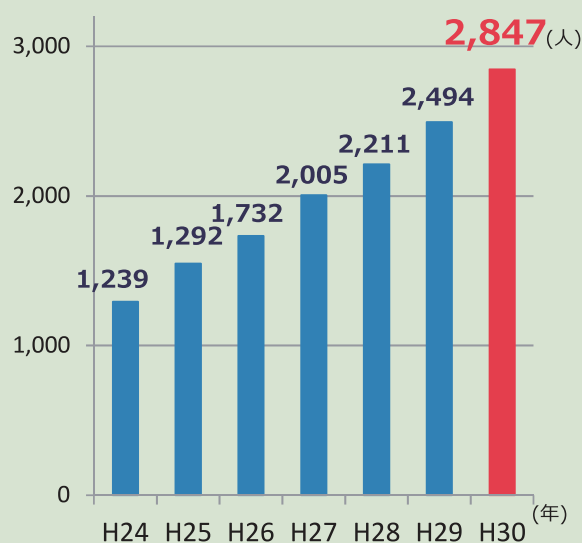
近年、外国人労働者の増加に伴い、外国人の労働災害も増加傾向にあり、平成27年以降は**毎年2,000件を超えています**。

外国人労働者は一般的に、日本の労働慣行や日本語に習熟していません。外国人に安全衛生教育を実施する際などには、**適切な工夫を施して、作業手順や安全のためのルールをしっかりと理解してもらいましょう**。



外国人労働者の労働災害発生状況の推移

休業4日以上死傷者数（単位：人）



資料出所：厚生労働省「労働者死傷病報告」

外国人労働者のための

安全衛生教育等自主点検表



1	安全衛生教育の実施	安全衛生教育を実施していますか。 （雇入れ時又は作業内容を変更した時など）	☐
2	作業手順の理解	母国語など外国人労働者にわかる言語で説明するなど、作業手順を理解させていますか。	☐
3	指示・合図の理解	労働災害防止のための指示などを理解できるように、必要な日本語や基本的な合図を習得させていますか。	☐
4	標識・掲示の理解	労働災害防止のための標識、掲示などについて、図解等の工夫でわかりやすくしていますか。	☐
5	免許・資格の所持	免許を受けたり、技能講習を修了することが必要な業務に、無資格のままで従事させていませんか。	☐

！ 労働災害が発生してしまったときは…

労働災害等により労働者が死亡または休業した場合には、遅滞なく、労働者死傷病報告等を労働基準監督署長に提出しなければなりません。

（報告しなかったり、虚偽の報告をした場合、刑事責任が問われることがあります。）



厚生労働省・都道府県労働局・労働基準監督署

外国人労働者向け安全衛生教育用資料をご活用ください。

未熟練労働者に対する安全衛生教育マニュアル（製造業向け）

（英・中・ポルトガル・スペイン）

<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000118557.html>

外国人建設就労者に対する安全衛生教育

（英・中・ベトナム・インドネシア）

https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_02443.html

外国人造船就労者に対する安全衛生教育

（英・中・ベトナム・インドネシア・タガログ）

https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_00863.html

外国人労働者向け視聴覚教材（木造建築）（無言語）

<http://anzeninfo.mhlw.go.jp/information/kyozaishiryō.html>

厚生労働省では、引き続き外国語資料を作成していきます。

<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000186714.html>

外国人労働者の雇用管理の改善等に関して 事業主が適切に対処するための指針（外国人雇用管理指針）

外国人雇用管理指針では、**事業主が外国人労働者の安全衛生を確保するために行うべき事項**を、下表のとおり定めています。（抜粋）

安全衛生教育の実施	労働安全衛生法等の定めるところにより外国人労働者に対し安全衛生教育を実施するに当たっては、母国語等（※）を用いる、視聴覚教材を用いる等、当該外国人労働者がその内容を理解できる方法により行うこと。特に、外国人労働者に使用させる機械等、原材料等の危険性又は有害性及びこれらの取扱方法等が確実に理解されるよう留意すること。
労働災害防止のための日本語教育等の実施	外国人労働者が労働災害防止のための指示等を理解することができるようにするため、必要な日本語及び基本的な合図等を習得させるよう努めること。
労働災害防止に関する標識、掲示等	事業場内における労働災害防止に関する標識、掲示等について、図解等の方法を用いる等、外国人労働者がその内容を理解できる方法により行うよう努めること。
健康診断の実施等	労働安全衛生法等の定めるところにより外国人労働者に対して健康診断、面接指導及び心理的な負担の程度を把握するための検査を実施すること。実施に当たっては、これらの目的・内容を、母国語等（※）を用いる等、当該外国人労働者が理解できる方法により説明するよう努めること。また、外国人労働者に対しこれらの結果に基づく事後措置を実施するときは、その結果並びに事後措置の必要性及び内容を当該外国人労働者が理解できる方法により説明するよう努めること。
健康指導及び健康相談の実施	産業医、衛生管理者等を活用して外国人労働者に対して健康指導及び健康相談を行うよう努めること。
労働安全衛生法等の周知	労働安全衛生法等の定めるところにより、その内容について周知すること。その際には、分かりやすい説明書を用いる、母国語等（※）を用いて説明する等、外国人労働者の理解を促進するため必要な配慮をするよう努めること。

※母国語等…母国語その他当該外国人が使用する言語又は平易な日本語

この指針の全文や外国人雇用のルール全般については、厚生労働省ホームページに掲載しています。

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/koyou/gaikokujin/index.html

2019.6

令和2年 業種別労働災害発生状況(休業4日以上)

船橋労働基準監督署

区 分 業 種		平成30年・令和元年比較 (確定)				令和元年・2年同期比較 (令和2年5月末現在)			
		30年	元年	増▲減	増減率	元年	2年	増▲減	増減率
製 造 業	食料品製造業	123	80	▲ 43	-35.0%	30	29	▲ 1	-3.3%
	繊維・繊維製品製造業	1	1	0	0.0%	1	1	0	0.0%
	木材・木製品製造業	1	5	4	400.0%	1	0	▲ 1	-100.0%
	家具・装備品製造業	2	2	0	0.0%	1	0	▲ 1	-100.0%
	紙製造・印刷・製本業	9	12	3	33.3%	2	2	0	0.0%
	化学工業	10	9	▲ 1	-10.0%	1	3	2	200.0%
	窯業・土石製品製造業	11	8	▲ 3	-27.3%	1	3	2	200.0%
	鉄鋼・非鉄金属製造業	11	10	▲ 1	-9.1%	2	7	5	250.0%
	金属製品製造業	49	58	9	18.4%	19	18	▲ 1	-5.3%
	一般機械器具製造業	9	16	7	77.8%	4	7	3	75.0%
	電気機械器具製造業	4	2	▲ 2	-50.0%	1	2	1	100.0%
	輸送用機械器具製造業	8	5	▲ 3	-37.5%	1	3	2	200.0%
	電気・ガス業	3	3	0	0.0%	1	0	▲ 1	-100.0%
	その他の製造業	27	21	▲ 6	-22.2%	4	5	1	25.0%
	小 計	268	232	▲ 36	-13.4%	69	80	11	15.9%
鉱 業		0	0	0	0.0%	0	0	0	0.0%
建 設 業	土木工事業	38	24	▲ 14	-36.8%	4	7	3	75.0%
	建築工事業	66	80	14	21.2%	19	25	6	31.6%
	木造家屋建設業(内数)	9	7	▲ 2	-22.2%	2	2	0	0.0%
	その他の建設業	25	33	8	32.0%	11	6	▲ 5	-45.5%
	小 計	129	137	8	6.2%	34	38	4	11.8%
運 輸 交 通 業	鉄道・水運業	4	7	3	75.0%	1	1	0	0.0%
	道路旅客運送業	24	43	19	79.2%	11	12	1	9.1%
	道路貨物運送業	213	239	26	12.2%	69	63	▲ 6	-8.7%
	小 計	241	289	48	19.9%	81	76	▲ 5	-6.2%
貨 物 取 扱 業	陸上貨物取扱業	73	75	2	2.7%	21	19	▲ 2	-9.5%
	港湾運送業	4	3	▲ 1	-25.0%	2	1	▲ 1	-50.0%
	小 計	77	78	1	1.3%	23	20	▲ 3	-13.0%
農 林 業		3	2	▲ 1	-33.3%	0	3	3	0.0%
畜 産 ・ 水 産 業		1	0	▲ 1	-100.0%	0	1	1	0.0%
そ の 他 の 事 業	商 業	229	255	26	11.4%	63	54	▲ 9	-14.3%
	小売業(内数)	163	194	31	19.0%	47	43	▲ 4	-8.5%
	新聞販売業(内数)	20	18	▲ 2	-10.0%	4	4	0	0.0%
	通信業	25	31	6	24.0%	10	6	▲ 4	-40.0%
	医療保健業	35	34	▲ 1	-2.9%	4	5	1	25.0%
	社会福祉施設	118	108	▲ 10	-8.5%	22	28	6	27.3%
	接客娯楽業	235	301	66	28.1%	86	45	▲ 41	-47.7%
	旅館業(内数)	19	15	▲ 4	-21.1%	3	2	▲ 1	-33.3%
	飲食店(内数)	35	54	19	54.3%	11	19	8	72.7%
	ゴルフ場の事業(内数)	17	7	▲ 10	-58.8%	4	0	▲ 4	-100.0%
	清掃・と畜業	103	86	▲ 17	-16.5%	30	27	▲ 3	-10.0%
	ビルメンテナンス業(内数)	55	54	▲ 1	-1.8%	16	8	▲ 8	-50.0%
	派遣業	0	8	8	0.0%	2	2	0	0.0%
	警備業	18	28	10	55.6%	6	7	1	16.7%
	上記以外の事業	63	88	25	39.7%	17	15	▲ 2	-11.8%
	小 計	826	939	113	13.7%	240	189	▲ 51	-21.3%
総 合 計		1545	1677	132	8.5%	447	407	▲ 40	-8.9%

※ 労働者死傷病報告(休業4日以上)の統計である。(死亡災害を含む。)

令和2年統計は、令和3年3月末受理をもって確定する。

船橋労働基準監督署管内は、船橋市、市川市、習志野市、八千代市、鎌ヶ谷市、浦安市、白井市である。

事業所見学会

～スマートウェルネス体感パビリオン～

令和元年12月10日火曜日に建災防千葉県支部京葉分会の事業所見学会が行われ、京葉分会長を含め、会員31名と多くの方に参加していただきました。

早朝よりJR西船橋北口ロータリーに集合し、バスにてパビリオンのある神奈川県鶴見区へと向かいました。

スマートウェルネス住宅とは、エネルギー効率の良い住宅（＝スマート住宅）と安心で



＜スマートウェルネス体感パビリオン＞

安全、健康に暮らせる住宅（＝ウェルネス住宅）の2つの性能を持ち合わせた「人と環境にやさしい家」のことです。

この体感パビリオンは、健康な住まいと暮らしのテーマパークとなっており、見て、触れて、感じて、知ることができるパビリオンです。断熱効果を比較できる部屋や木の温もりを体感できるコーナーなどを見学しました。



＜センター棟を見学中＞

その後、2つのモデルハウスを見学しました。「ワンフロアの生活空間と温度のバリアフリーを考慮したプランニング」の2階建てモデルハウスと、「温度、湿度、空気の3つをコントロールすることで健康、環境に配慮」している3階建てモデルハウスでした。

安心、安全、健康に暮らせる住宅、高齢者が自宅で暮らし続けられる住宅について体感できて、とても参考になりました。



＜見学後、記念撮影＞



思ひで

世界中で新型コロナウイルスが蔓延し、日本中がGWを自粛で終えた直後、突然悲報が飛び込んできた。なんと我々のリーダーである分会長の石神 信夫さんが、急逝されたとの知らせであった。余りにショックが大きいため暫く言葉が出なかったのを記憶している。一昨年秋ごろから何度か分会長の名代を頼まれ、外部の集会等へ代理で出席をしたが、石神さんも色々と忙しいのだろうと思い、健康面の問題とは考えもしなかった。年初め恒例の成田山で行う安全祈願祭時も体調不良を少しも感じられなかった。今考えれば周囲への配慮から相当我慢をしていたのだと思う。



建災防京葉分会の副分会長を平成12年から8年間。また京葉分会分会長と千葉県建設業協会京葉支部の副支部長を平成20年から今年まで12年間、と両要職を長きにわたり務めてこられたのも、すべては石神さんの人徳だろう。この間には分会と支部両者が建災防全国労働災害防止大会に合わせて合同で親睦旅行に行ったり、両団体の通常総会も同日、同所で開催されるようになり、それぞれの会員同士がスムーズにコミュニケーションを図れるようになったと思われる。毎年全国大会に合わせての親睦旅行では、食通で

知られる石神さんが厳選した料理に舌鼓を打ち、美味しいお酒を飲み参加者全員が満足をして家路についたのも懐かしい思い出である。



「ノブちゃん」私は彼を常にこう呼んでいた。初めてこう呼んだのは30年くらい前、船橋市内で偶然会い、イタリア料理店に誘われ、二人でワインをしこたま飲んだ時からだ。私は宴席の後だったため、前後不覚になり大変迷惑をかけたと思い、翌日ノブちゃんにお詫びの電話をいれたところ、「全然大丈夫でしたよ。ぜひまた飲みに行きましょう」とこちらを気遣って言ってくれたのをはっきりと覚えている。誰に対してもノブちゃんはこの男だ。

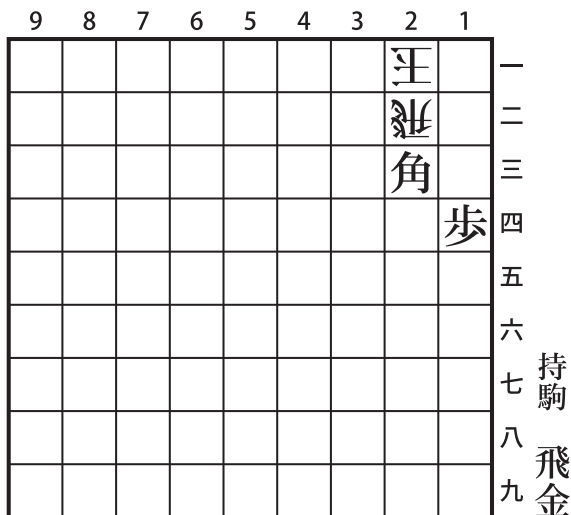
あれから二か月が過ぎた。ノブちゃん、57歳での旅立ちは早すぎるよ、君にはまだやるべき事が一杯あったはずだし、残念で残念で仕方がない。残された我々は、高山分会長を中心にして、ノブちゃんの遺志を継いで京葉分会を盛り上げていくことを誓います。

合掌





前回応募問題（3手詰）



ヒント◎攻めの拠点を増やす

解答 3一金 1一玉 1二角成 1三飛 1四桂 1五歩 1六王 1七桂 1八角 1九歩

今回応募問題（3手詰）



ヒント◎玉が三段目なら？

事務局からのお知らせ

行事予定

- 9月11日 全国労働衛生週間実施要領説明会
- 9月24日 第57回全国建設業労働災害防止大会in仙台
～25日（仙台国際センター）
- 11月20日 第25回京葉分会労働災害防止大会
（船橋グランドホテル）
- 12月2日 第2回 建設現場パトロール
- 12月予定 管外優良事業場の視察
- 1月26日 安全祈願祭(令和3年)



【事務局人事異動】

・退職者(3月31日付) 事務局長 林 作衛さん
ご苦労様でした。

分会事務局を8年間に渡りご指導頂き誠に有難う御座いました。

ホームページURL

www.kensaibo-keiyo.com

E-mail

info@keiyokk.com

発行所 建設業労働災害防止協会
千葉県支部京葉分会
市川市東菅野5-13-21 京葉建設会館内
TEL.047-338-0888

発行人 高山 貴子
編集責任者 中川 修